

令和4.1.21実施

# 精華女子高等学校 専願入学試験問題

## 国 語

### 看護科

#### 受験上の注意

1. 試験開始の合図があるまでこの問題冊子の中を見てはいけません。
2. 制限時間は50分です。
3. 解答用紙はこの冊子の間にはさんであります。
4. 解答用紙には受験番号・氏名を記入してください。
5. 退室するときは、机の上に解答用紙を裏返して置き、その上に問題冊子を重ねてください。
6. 字数指定の問題については、句読点・記号などあれば、字数に含みます。

受験番号	氏名
番	

## 次の文章を読んで、後の問いに答えよ。

もちろん、外国に行かなくても、私たちは「異邦人（まじり）のまなざし」でもって、普段の暮らしや現実のさまざまな部分に「驚く」ことができます。

たとえば私は、毎日大学に向かう電車の中で、常に「驚いて」います。通勤通学ラッシュの中、大半の人が黙々とスマホ画面を眺め、指を忙しそうに滑らせています。私は、この光景を異様に感じ、「見事な「画一さ」」にいつも驚いています。もちろんスマホがだめだなどと言っているわけではありません。これもまた、私たちが普段「あたりまえ」に電車に乗るための重要な実践知（まじり）と言えるのです。ただ狭い車内で、自分の立ち位置を決めた瞬間、周囲の人への関心を一齐に遮断して「スマホバリアー」で守られた世界へ人々が没入していく姿は私にとって、いつも驚きなのです。

**A**、新聞を四つ折り、八つ折りにして顔を近づけ無心に読む姿や週刊漫画雑誌を丸めて読む姿が中心でした。新聞や雑誌を読む姿とスマホに没入する姿は同じなのでしょう。それともまったく異質な日常を生きる私たちの姿ができあがっているのでしょうか。同じように見える混んだ車内の光景ですが、私はこの二つはかなり意味が異なっていると考えます。

新聞や雑誌は、確かに私たちはそれを読みたいから読むのですが、見方を変えれば、これらは、身体が触れ合うぐらい混んだ狭い車内で、お互いが儀礼的に距離をとり、特別な興味や関心がないことを示し、相手に対して距離を保っていることを示す重要な道具と言えます。新聞や雑誌を読んでも、周囲の音や隣の人の姿勢や動きなど細かい状況はわかるでしょう。その意味でこうした道具は、それに目を落としているとしても、常に周囲の他者の気配は感じ取れるし、私たちは常に **〇** とも言えるのです。つまり、新聞や雑誌は、自分の周囲に「バリアー」を張る道具ではなく、周囲の他者をつながるための道具なのです。

他方、私たちはスマホを通して、混んだ車内でもそこにいない他者と交（まじり）シしたりゲームを楽しんでいます。**B** スマホは、「今、ここ」で全く異質なリアリティへ瞬時に跳躍できる驚きのメディアなのです。さらにスマホは、新聞や雑誌に比べ、小型軽リョウであり、周囲に迷惑もかけずに私たちは「混んだ車内」で操作ができます。イヤホンやヘッドホンをし、周囲からの音をさえぎり、視線をスマホの画面に集中させるとき、私たちの心や関心は「今、ここ」にはないのです。端的に言えば、スマホは、それを使って多様なリアリティを自在に移動できるとしても、新聞や雑誌のように「今、こ

こ」で儀礼的に周囲に無関心を示したり、距離をとるための道具ではないのです。

混んだ車内の二つの光景。一つは、新聞や雑誌を読みながらも、常に周囲の他者に対して儀礼的に無関心を示し、身体が密着しているとしても、そこに安心な距離があることを示しあう秩序が「今、ここ」で作られ維持されている空間です。そして今一つは、それぞれがスマホに没入することで「今、ここ」に居ながらも、個別のリアリティの跳躍を楽しんでいる空間です。ただし、そこは、儀礼的に無関心を装い常に他者との安心な距離への気配りに満ちているのではなく、まさに周囲の他者への関心を喪失し、安心な距離を保つための儀礼を「**〇**」に実践することさえ怠っている人々の身体が満ちている空間なのです。

**③** 通勤通学での混んだ車内という、思いっきり「あたりまえ」で日常的光景を詳細に読み解いてみました。そこには、他者をつながるうえで、ふりかえって考えるべき興味深い問題を私たちが生きていることがわかります。

私たちが何気なく見ている日常的な光景。繰り返して流されるテレビコマーシャル。思わず感動して涙を流してしまう映画やドラマ。ワンパターンのフレーズや身ぶりをこれでもかと繰り返して、なけば強制的に笑いを取っていかうとするお笑いタレントたちのトークショー。さまざまな事件を伝え、私たちの日常への危機感をあおるワイドショーや雑誌報道等々。数え上げたらきりがありません。日常の生活世界になんらかの意味を与えている多様な「あたりまえ」の場面のなかにこそ、私たちが日常生活世界を詳細にふりかえって捉え直すきっかけに溢（あふ）れているのです。

そしてきっかけに気づくためには、**C** 「あたりまえ」を漫然（まじり）と認め、「あたりまえ」がもつ心地よい、なまあたたかい空気にただ浸っているのを、いったんやめる必要があるでしょう。言い方を変えれば、目の前の場面や光景を理解するためにほぼ無意識のうちに使っている「処方箋」としての知識、いわば常識的知識をいったんカッコに入れ、この知識をどのように自分が使っているのか、またこの知識を使って場面や光景を理解していく営み自体、はたして「適切で」「気持ちよい」ものだろうか、などを立ち止まって考えてみる必要があるのです。そうした気づきや営みこそ、日常生活世界を生きて在る私たちの姿を社会的に読み解くためのはじめの一步なのです。

（好井裕明『今、ここ』から考える社会学）

（注1）異邦人……別の地域や社会から来た人

（注2）実践知……実際に行動する際の知恵

（注3）漫然と……ぼんやりと

問一 線 a～c と同じ漢字を含むものを次のア～エからそれぞれ一つずつ選び、記号で答えよ。

- a 交シン ア 最シンのモデル イ 通シン速度を測る ウ シン剣に取り組む エ シン林を伐採する  
 b 軽リヨウ ア 大リヨウに生産する イ 材リヨウを集める ウ リヨウ親に感謝する エ リヨウ薬は口に苦し  
 c ビ細 ア 華ビな装飾 イ 耳ビ科に行く ウ 機械を整ビする エ ビ生物を観察する

問二 空欄 A C に入る語句として適当なものを次のア～エからそれぞれ一つずつ選び、記号で答えよ。  
 ア ただ イ いわば ウ かつては エ ましてや

問三 線①「見事な『画一さ』とあるが、どのような様子のことを言っているのか。二十五字程度で説明せよ。

問四 線②「私はこの二つはかなり意味が異なっていると考えます」について、次の問いに答えよ。

- (1) 筆者は電車の中にいる人たちにとっての「新聞や雑誌」をどのような道具として捉えているか。本文中から十五字で抜き出して答えよ。  
 (2) 空欄に入るものとして最も適当なものを次のア～エから一つ選び、記号で答えよ。  
 ア 周囲に意識させられている イ 周囲の気配を消している ウ 周囲に気を配っている エ 周囲に反発している  
 (3) 新聞・雑誌に対して、筆者は「スマホ」をどのようなものとして捉えているか。最も適当なものを次のア～エから一つ選び、記号で答えよ。  
 ア 私たちの関心を外に向けさせるとともに、他の空間の誰かとながっているという安心感を抱かせるもの。  
 イ 隣の人への関心を持たせながらも、自分の空間ではなく相手の空間の確立を助けるもの。  
 ウ 周囲の人々への一定の距離感を保ちつつ、儀礼的な無関心以上の思いやりを抱かせるもの。  
 エ 同じ空間にいるはずの他者の存在を無いも同然にし、自分の空間を作り上げることのできるもの。

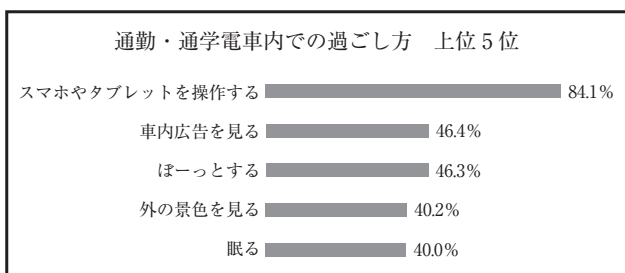
問五 線③「通勤通学での混んだ車内という、思いっきり『あたりまえ』で日常的光景を詳細に読み解いてみました」とあるが、次に挙げるのは、本文と「通勤・通学電車内での過ごし方」という資料をもとに、六人の生徒が自分たちの日常的光景を振り返って交わした会話である。会話を読んで、後の問いに答えよ。

- 生徒Aさん——電車やバスの中では多くの人がスマホを使っているね。まさに筆者が指摘しているスマホに没入している光景をよく見かけるね。  
 生徒Bさん——そうだね。資料からもスマホを利用している人が圧倒的に多いことがわかるね。スマホで音楽を聞いたり、ゲームをしたりするウことでイ周りの音をさげぎって自分の空間に入っているんだね。  
 生徒Cさん——スマホ以外の方法では自分の世界を作ることができないんだらうね。  
 生徒Dさん——車内での居眠りはもちろんほーっとする行為は、自分の中に没入することだと言えそうだね。  
 生徒Eさん——それはスマホを介さずに、自分自身でウ行為をしているんだね。  
 生徒Fさん——車内広告を見たり外の風景を見たりというのが上位にあがっているけど、こういった行為は新聞や雑誌がよく読まれていた頃にもあったはずだよ。しかも、周囲の気配も感じながら見るようになるからスマホを見る行為とは違うと言えるね。

- (1) 空欄 にあてはまる言葉を十字以内で本文中から抜き出して答えよ。  
 (2) 線ア～エのうち、筆者の主張に合わないものを一つ選び、記号で答えよ。

問六 線「異邦人のまなざし」とあるが、それによって何ができると筆者は考えているか。次の空欄 I ～ III にあてはまる言葉を、五字程度でそれぞれ本文中から抜き出して答えよ。

- 私たちが I としている光景を改めて見つめ直し、こまかに読み解くことで、私たちが他者との関わりの中で判断材料としている II が本当に妥当で、場にふさわしいものであるのかどうかを III に考えるきっかけをもつことができる。



1都3県在住で、電車で通勤通学している15～59歳の男女(株式会社マクロミル調べ)

次の文章を読んで、後の問いに答えよ。

小学生の頃よりペアを組んでカヌーをしている鶴見希衣と天神千帆は、ながとろ高校に進学してカヌー部をつくった。翌年、新入生の漢別惠梨香が入部し、その才能に希衣は気づく。

腕を引かれる。掴まれた手首を、希衣はただ見つめた。肌を覆うジャージが暑い。薄暗さを孕んだ夜風が吹いても、喉奥にこもった熱は拭い切れない。ぼたりと噴き上がる汗が顎を伝って地面に落ちた。希衣はそれを、スニーカーの靴底で踏み潰した。

——希衣の夢は、私にはちよつと重すぎるよ

先ほど告げられた千帆の言葉が、脳内をさかんに巡っている。他校との合同練習の帰り道、後輩二人を巻き込んだの口論が希衣と千帆の関係を   ものにした。

千帆と希衣がペアを組んだのは小学生の頃だ。あれからずつと、二人は相棒として大会に挑んできた。そんな千帆に、惠梨香と組めばいいと提案したのは希衣だった。しかし、それはあくまで千帆の才能と可能性を思っていることだ。惠梨香と自分が新しくペアになるだなんて、そんな想定はしていなかった。

(中略)

「すみませーん。私、大根のみぞれ蕎麦に天ぶらトッピングで。希衣は何にする？」

沈黙を埋めるように、千帆は饒舌だった。エプロン姿の店員が、にこにこ愛想よくこちらを窺っている。すつかり硬直していた喉を無理やり開くように、希衣は大きく咳払いする。

「……これで」

ざるそばの写真を指さすと、店員は「かしこまりました」と大仰な仕事で頷いた。

「以上でよろしかったでしょうか？」

はい、と笑顔で応じる千帆を前に、希衣は唐突に目の前の机をひっくり返してやりたいた衝動に駆られた。何もよろしくない！ そう叫んで、立ち上がって、千帆の肩を揺さぶりたい。

だが、その欲求は行動へ移す前に死んでいた。千帆がこちらに向き合ったからだ。真つすくな視線をぶつけられ、希衣の身体は強張った。沸き上がっていた怒りは霧散し、両肩に募るのは後ろめたさと虚しさばかりだ。

「相変わらず希衣はざるそば好きだね」

店員は既に、別の客のところへ移動していた。千帆は両手を机の上に揃え、お行儀よく椅子に座っている。しゃんと伸びる背筋が彼女の正当性を裏付けているようで、希衣は眉間に皺を寄せた。

「……千帆こそ、毎回大根おろしじゃん」

彼女は目を瞠り、それからゆつくりと口元を綻ばせた。安堵が表情に滲み出ている。

「だって、美味しいんだもん。練習終わりはあったかいほうが体にいいかなって」

「冷たい方が喉にするつと入りやすいでしょ」

「そうだけど。私はあったかい蕎麦が好きなの」

「うどんはざる派なの？」

「だってざるうどんの方が美味しいんだもん」

一度口を開いてしまえば、堰を切ったように会話は流れた。ぎこちなさを塗り潰す、作り物のいつも通り。希衣は一つに結わえた髪の手先を二方向に引っ張ると、無理やりポニーテールの根本を締め付けた。

「千帆はさ、カヌー部作るの、なんで付き合ってくれたの」

「今更その話？」

「今だから、この話なの」

「一年も前の話だよ」

「言いたくない？」

②「そういうわけじゃないけど、」

千帆は唇を軽く噛む。短く切り揃えられた爪先が、机を引っ掻くのが見えた。

「覚えている？ ながとろ高校に行くって千帆が言った時のこと」

「覚えているよ、この店だったもん。希衣は反対だったよね、最初」

「でも、結局最後は私も受けることにした。……私、ちゃんと聞かなきゃいけなかったね。もっと早くに」

「何を？ 私にながとろ高校に決めた理由？」

「そうじゃなくて、千帆がカヌー部を続けてくれた理由」

疲労を蓄積した背中が、気を抜くと勝手に丸まっている。ブラジャーのワイヤーが

鳩尾辺りに食い込んで痛かった。ジャージの上からブラを摘まみ上げると、それだけで

呼吸が少し楽になる。

「ながとろに行くって言われた時点で、薄々は気付いてたんだ。千帆がカヌー部を辞め



たがってるって。でも、千帆って優しいから。私に付き合ってくれたでしょ？ ながとろにカヌー部を作りたいって私が言い出した時も」

「それは、私もカヌー部があればいいなって思ったからだよ。優しいとか、そんな理由じゃない」

「千帆は、カヌーが好き？」

「好きだよ」

でも、と千帆は言葉が続けた。こちらを映していた両目が、よそよそしく逸らされる。

③「希衣とは好きの種類が違うかもしれない」

希衣にとって、カヌーは自分という人格を構成している一要素だ。幼い頃から染み付いた習慣を好き嫌いで捉えることは、今ではもう難しい。計算が速い、歌が上手い。それと同じく、人より少し秀でた武器。

ながとろ高校でカヌー部を作ろうと思ったのは、自分の武器が無くなるのが怖かったからだ。何年もの努力の積み重ねを披露する場所が忽然と消える。その現実には、希衣は耐えられなかった。

「希衣はさ、なんだかんだ言ってる大会が好きでしょ？ 結果を出したら、これまでの努力も全部報われると思ってる」

「そんなの、みんなそうでしょ」

「だから私は、高校じゃカヌーを辞めようと思ったんだよ」

告げる声に抑揚はなかった。渴く喉を潤そうと、希衣はグラスに口をつける。

片方の手で自身の腕を押さえつけ、千帆はすつと鼻から息を吸いこんだ。吐き出されたため息の中に、掠れた本音が溶けている。

「例えばさ、野球をやってる子は全員プロ野球選手を目指さなきゃだめなのかな。お稽古でフィギュアスケートをやってる子は、みんなオリンピックピックが目標ですって言わなきゃだめ？ ただ趣味で楽しむって選択肢は許されないの？」

「それは、」

「カヌーは好きだけど、一番を目指し続けるのは疲れるよ。希衣は私をすごいやつだとして期待してくれたけど、私は絶対に一番になりたいとはどうしても思えないの。蘭子ちゃんに、私はなれない」

利根蘭子の名前を出され、希衣は咄嗟に口をつぐんだ。孤高の女王の異名を持つ、日本女子カヌースプリント界の絶対王者。

千帆の肩が落ちる。その両眉がへにやりと力なく垂れ下がった。

「ごめんね、ここにいるのが私で」

唇を緩め、彼女は笑みらしき表情を浮かべた。伸びる首筋が、否応なしに視界に入る。そんな顔をさせたいわけじゃない。そう、思った言葉を口に出来れば良かったのに。喉奥に詰まる熱を誤魔化すように、希衣は自身の手の甲を抓った。皮膚に爪を突き立てると、ちくんと間延びした痛みが走った。

「私は、千帆が利根蘭子だったらって思ったことなんて一度もないよ。千帆以外の誰かと組むなんて想像したこともない」

④「だろうね。けど希衣は、私を恵梨香ちゃんと組ませることは考えた。いつもそうだね。希衣は、私が一番になることばかり考えてる。いつも希衣自身のことは後回し」

「別に、そんなつもりはないけど」

「でもずっとそうだったよ。私はそれを分かかって、それでも希衣を手伝ったの。二人だけのカヌー部だったらそこまで必死に活動することもないだろうし、それで希衣と一緒にいる理由が出来るならいいかなって、そう思った。ずっと自己中だったんだ、私。だからね、いいんだよ」

「いって何が？」

⑤「希衣はもう、私から解放されていいんだよ」

結露の張ったグラスの表面を指でなぞる、水滴が吸い付いた指の腹で目元を押さえると、皮膚の薄い部分がひんやりと湿った。

「千帆は本当に後悔しない？ 私と湧別さんが組んで」

「しないよ」

「……そう。なら私、次の大会はあの子と出るね」

もう、君とは漕がない。何故なら、君がそれを望まないから。

熱を帯びる顔を、意図的に緩慢な動きで開く。ちっとも傷付いてなんかいない、と相手に訴えるように。

(武田綾乃『君と漕ぐ』ながとろ高校カヌー部)

問一 くく線 i 「肩が落ちる」、ii 「否応なしに」の意味として最も適当なものを次のア～エからそれぞれ一つずつ選び、記号で答えよ。

- |            |                 |           |               |         |
|------------|-----------------|-----------|---------------|---------|
| i 「肩が落ちる」  | ア 不安になる         | イ びっくりする  | ウ 落ち着く        | エ 気が抜ける |
| ii 「否応なしに」 | ア 思いもよらないタイミングで | イ 自分から進んで | ウ 自分の意思とは関係なく | エ 予想通りに |

問二 空欄  に入る最も適当なものを次のア～エから一つ選び、記号で答えよ。

- ア ゆるぎない      イ ぎこちない      ウ ふがいない      エ とめどない

問三 線①「希衣はそれを、スニーカーの靴底で踏み潰した」とあるが、このときの希衣の心情として最も適当なものを次のア～エから一つ選び、記号で答えよ。

- ア 千帆の思いがけない言葉に動揺している自分の気持ちを消し去りたい。  
イ 千帆の提案はどうも受け入れられず、なんとか考え直させたい。  
ウ 千帆が自分の意見を聞かずにないがしろにする態度に反抗したい。  
エ 千帆を説得するためにも、今の自分の思いをきちんと説明したい。

問四 線②「千帆は唇を軽く噛む」とあるが、このときの千帆の心情として最も適当なものを次のア～エから一つ選び、記号で答えよ。

- ア 自分の真意が希衣に伝わらないことへのあきらめ      イ 自分の本音を希衣に見透かされたことへの悔しさ  
ウ 自分の本心を希衣に伝えることへのためらい      エ 自分の誠意が希衣に受け入れられないことへの寂しさ

問五 線③「希衣とは好きの種類が違うかもしれない」とあるが、これはどういうことか。次の文章の空欄  ・  にあてはまる言葉を、十字以内でそれぞれ本文中から抜き出して答えよ。

- 希衣にとって、カヌーは自分の一部であり、自分の長所であるからこそ、  だけでもよいというもの。

問六 線④「希衣は、私を恵梨香ちゃんと組み合わせることは考えた」とあるが、希衣がこのような提案をしたのはなぜか。次の解答欄の形式に合うように、二十字以内で説明せよ。

自分と組むよりも千帆と恵梨香が組んだ方が

問七 線⑤「希衣はもう、私から解放されていいんだよ」とあるが、千帆は何から希衣を自由にしたいと思っているのか。最も適当なものを次のア～エから一つ選び、記号で答えよ。

- ア 一緒に頑張ってきた千帆に恩返しをしたいという思い。  
イ 自分よりも実力のある千帆を勝たせたいという思い。  
ウ 他者を犠牲にしても千帆の力を伸ばしたいという思い。  
エ 千帆がいけないと何もできないという思い。

問八 本文の説明として最も適当なものを次のア～エから一つ選び、記号で答えよ。

- ア 擬人法や体言止めなどの表現技法を多用し、読者に登場人物のいる場所の具体的なイメージを持たせようとしている。  
イ 会話をテンポよく配置することで、登場人物の気持ちに次第にずれ違っていく様子を印象づけている。  
ウ 現在と過去の場面を交互にはさんでいくことで、登場人物の置かれた状況を読者が理解できるようにしている。  
エ 唇や背中など、顔や体の一部分を使った表現を通じて、登場人物の気持ちや感情の揺らぎを表している。

次の文章を読んで、後の問いに答えよ。

今は昔、百済くだらの川成かわなりといふ絵師ありけり。世に並びなき者にてありける。(中略)

しかる間、川成、従者すきの童を逃しけり。東西を求めけるに求め得ざりければ、ある  
お供の子ども

高家のしもべを雇やとて語らひていはく、「おのが年aごろ使ひつる従者の童、既に  
貴族 長年

逃げたり。これ尋ねて捕へて得させよ」と。しもべのいはく、「やすき事<sup>①</sup>にはあれども、

童の顔を知りたらばこそ搦からめむ。顔を知らずしてはいかでか搦めむ」と。川成、  
捕まえられる

「げにさることなり」<sup>②</sup>と言ひて、畳紙<sup>たとうがみ</sup>を取り出でて、童の顔の限りを書きてしもべに  
確かにその通りである 小さく折りたたんだ紙

渡して、「これに似たらむ童を捕ふべきなり。東西の市は人集まる所なり。その辺に

行きてうかがふべきなり」と言へば、しもべ、その顔の形を取りて、すなはち市に  
絵

行きぬ。

人極めて多かりと言へども、これ<sup>③</sup>に似たる童なし。しばらくゐて、もしやと思ふ程に、

これに似たる童出で来ぬ。その形を取り出でて比ぶる<sup>b</sup>に、つゆ違ひたる所なし。これ

なりけりと搦からて、川成がもとに率て行きぬ。川成これを得て見るに、その童なれば

いみじく喜びけり。その頃iiほひ、これを聞く人、いみじき事<sup>④</sup>になむ言ひける。  
すばらしいこと

(『今昔物語集』)

問一 〰〰〰線 i 「語らひて」・ ii 「頃ほひ」には歴史的かなづかいが含まれている。それぞれ現代かなづかいに直してすべてひらがなで答えよ。

問二 〰〰〰線 a 「使ひつる」・ b 「比ぶる」の主語として最も適当なものを次のア、

- 工からそれぞれ一つずつ選び、記号で答えよ。  
ア 川成      イ 童      ウ しもべ      エ 聞く人

問三 〰〰〰線 ① 「やすき事」の意味として、最も適当なものを次のア、工から一つ

- 選び、記号で答えよ。  
ア 善良なこと      イ 安価なこと  
ウ 便利なこと      エ 簡単なこと

問四 〰〰〰線 ② 「げにさることなり」とあるが、川成はしもべのどのような言葉に

納得しているのか。最も適当なものを次のア、工から一つ選び、記号で答えよ。

- ア 私は子どもの顔が分からないので、探すことができない。  
イ 子どもは私の顔を知らないので、つかまえやすい。  
ウ 私は子どもの顔が分からないので、他の手がかりを知りたい。  
エ 子どもは私の顔が分からないので、私の顔を知らせてほしい。

問五 〰〰〰線 ③ 「これ」は何のことか。十字程度で答えよ。

問六 〰〰〰線 ④ 「いみじき事になむ言ひける」とあるが、人々は川成のどのような

点を評価しているのか。最も適当なものを次のア、工から一つ選び、記号で答えよ。

- ア 子どもを探すためならと力を惜しまずに顔を描いたこと。  
イ 探している子どもの顔をそっくりに描くことができたこと。  
ウ 何としても子どもを探したいという気持ちに絵に表れたこと。  
エ 子どもが反省して自分から姿を現すほどの絵を描いたこと。

令和4.1.21実施

# 精華女子高等学校 専願入学試験問題

## 数 学

### 看 護 科

#### 受験上の注意

1. 試験開始の合図があるまでこの問題冊子の中を見てはいけません。
2. 制限時間は50分です。
3. 解答用紙はこの冊子の間にはさんであります。
4. 解答用紙には受験番号・氏名を記入してください。
5. 退室するときは、机の上に解答用紙を裏返して置き、その上に問題冊子を重ねてください。
6. 円周率は $\pi$ で表します。
7. 答えに無理数が含まれるときは $\sqrt{\quad}$ の中を最も小さい整数とします。

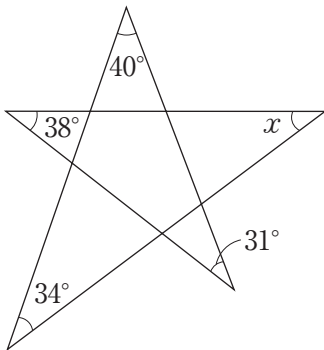
受 験 番 号	氏 名
番	



## 1

次の問いに答えよ。

- (1)  $7 - 2^2 \div \frac{2}{3}$  を計算せよ。
- (2)  $\frac{1}{3} + \left( \frac{5}{6} - \frac{1}{2} \right) \times \left( -\frac{3}{4} \right)$  を計算せよ。
- (3)  $6a^2b \times \frac{1}{3}ab^2 \div \left( \frac{1}{2}ab \right)^2$  を計算せよ。
- (4)  $\sqrt{18} + \sqrt{14} \times \frac{2}{\sqrt{7}}$  を計算せよ。
- (5) 一次方程式  $x + 10 = -0.5(x - 8)$  を解け。
- (6) 二次方程式  $(x + 1)^2 = 16$  を解け。
- (7) 2つの関数  $y = 4x + 3$  と  $y = ax^2$  について、 $x$  の値が3から5まで増加するときの変化の割合がそれぞれ等しいとき、 $a$  の値を求めよ。
- (8) 2つのさいころを同時に投げるとき、出る目の積が5の倍数となる確率を求めよ。
- (9) 下の図で、 $\angle x$  の大きさを求めよ。



- (10) 底面の半径が2 cm、高さが3 cmの円すいの体積と、底面の半径が $x$  cm、高さが6 cmの円すいの体積が等しいとき、 $x$  の値を求めよ。

2

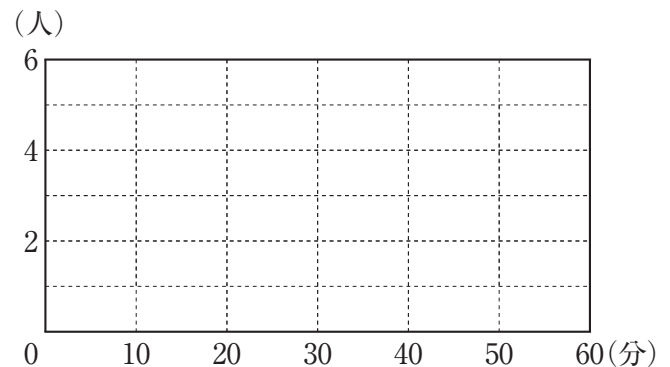
ある部活動には15人の部員がおり、そのうち1年生は3人、2、3年生は合わせて12人である。次の資料は、この部の2、3年生12人の通学時間を調査し、まとめたものである。

下の問いに答えよ。

2、3年生12人の通学時間(分)

11	12	7	31	21	44	4	3	51	32	38	6
----	----	---	----	----	----	---	---	----	----	----	---

- (1) 2、3年生12人の通学時間について、資料をもとに平均値を求めよ。ただし、小数第2位を四捨五入せよ。
- (2) 2、3年生12人の通学時間について、資料をもとにヒストグラムを作成せよ。



- (3) 1年生3人に追加で調査を行ったところ、部員15人の通学時間が次の条件(a)~(c)を満たした。このとき、1年生3人の通学時間の組み合わせとして適切なものを、下のア~エから1つ選び、記号で答えよ。

条件

- (a) 資料をもとに平均値を求めると、ちょうど24分である。
- (b) 階級の幅が10分のヒストグラムで考えると、中央値は20分以上30分未満の階級に含まれる。
- (c) 階級の幅が10分のヒストグラムで考えると、最頻値は30分以上40分未満の階級に含まれる。

- ア. 21分, 35分, 44分
- イ. 32分, 32分, 36分
- ウ. 23分, 30分, 37分
- エ. 24分, 38分, 38分

3

トモミさんは、母にトマト4個とキュウリ3本を買ってくるように頼まれ、母から500円を預かって近所のスーパーへ行っ  
た。トモミさんは、頼まれた野菜と自分の雑誌を1冊買い、自  
分の財布から1000円を取り出して店員に渡し、おつりと領収  
書を受け取った。

右の領収書はそのときのものであるが、一部が破れてしまっ  
た。このスーパーでは、トマト1個の値段はキュウリ1本の値  
段の $\frac{2}{3}$ である。また、トマトとキュウリの消費税は8%、  
雑誌の消費税は10%である。

次の問いに答えよ。

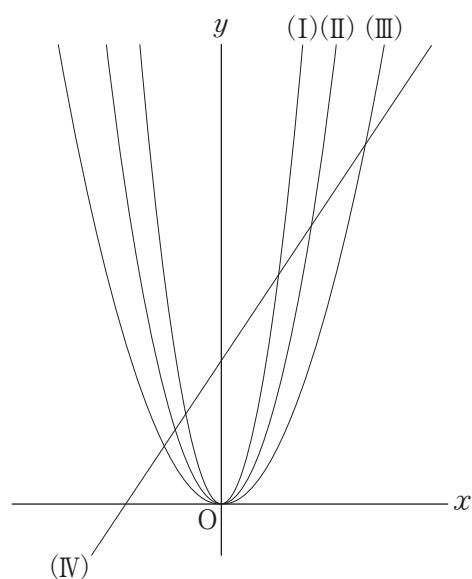
☆☆スーパー		
福岡県福岡市博多区△△△		
電話：〇〇〇-〇〇〇〇		
2021年12月		
領 収 書		
トマト	4点	4×¥
キュウリ	3点	3×¥
雑誌	1点	¥495
合 計		¥ 954
お預り		¥ 1,000
おつり		¥ 46
商品の値段には消費税等を含みます。		

- (1) トモミさんが母に返したおつりはいくらか、金額を求めよ。
  
  
  
  
  
  
  
  
  
  
- (2) キュウリ1本の消費税込みの値段を $x$ 円として方程式をつくれ。
  
  
  
  
  
  
  
  
  
  
- (3) トマト1個とキュウリ1本の消費税込みの値段を、それぞれ求めよ。
  
  
  
  
  
  
  
  
  
  
- (4) この買い物で、消費税はいくら支払ったか、金額を求めよ。

4

右の図の(I)~(IV)は、4つの関数  $y = \frac{3}{2}x + 5$ ,  $y = x^2$ ,  $y = \frac{1}{2}x^2$ ,  $y = 2x^2$  のグラフのいずれかである。また、関数  $y = \frac{1}{2}x^2$  と一次関数  $y = \frac{3}{2}x + 5$  のグラフの2つの交点を A, B とする。ただし、点 B の  $x$  座標は正とする。

次の問いに答えよ。



(1) 関数  $y = \frac{1}{2}x^2$  のグラフを、図の(I)~(IV)から1つ選び、記号で答えよ。

(2) 関数  $y = \frac{1}{2}x^2$  のグラフを、点 A から点 B まで動く点について考える。

① 点 A から点 B の間を動く点について、 $y$  座標の変域を求めよ。

② 点 A から点 B の間を動く点と、2点 A, B の3点を頂点とする三角形の面積の最大値を求めよ。

③ 点 A から点 B の間を動く点について、 $x$  座標、 $y$  座標の値がともに整数である点はいくつあるか。ただし、点 A は含まないものとする。



5

(図Ⅰ)のような直角三角形 ABC において、3 辺  $BC = a$ ,  $CA = b$ ,  $AB = c$  の間には、 $a^2 + b^2 = c^2$  が成り立つ。

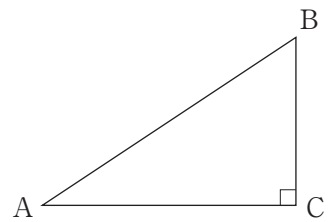
これを(図Ⅱ)を用いて次のように証明する。

証明

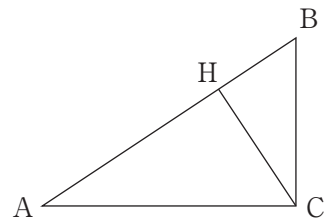
(図Ⅱ)のように、頂点 C から辺 AB に下ろした垂線と辺 AB の交点を H とする。 $\triangle ACH$  と  $\triangle ABC$  は、(ア) であるから、 $AH =$  (イ) である。

同様に、 $\triangle CBH$  と  $\triangle ABC$  も (ア) であることから、 $BH =$  (ウ) である。

したがって、 $AH + BH = c$  であることから、 $a^2 + b^2 = c^2$  が示された。



(図Ⅰ)



(図Ⅱ)

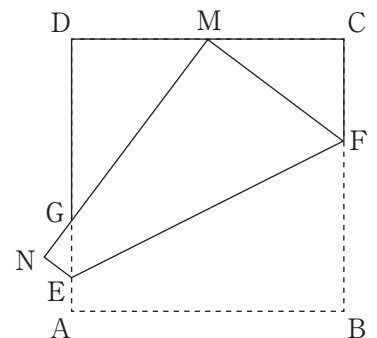
次の問いに答えよ。

- (1) (ア)～(ウ)にあてはまるものを答え、証明を完成させよ。ただし、(ア)には語句を、(イ)、(ウ)には  $a$ ,  $b$ ,  $c$  を用いた式を入れよ。

- (2) 次の文の(エ)～(ク)にあてはまるものを答えよ。ただし、(エ)には  $y$  を用いた式を、(オ)、(キ)、(ク)には値を、(カ)には語句を入れよ。

1 辺の長さが 2 cm の正方形 ABCD がある。(図Ⅲ)のように、点 B が辺 CD の中点 M に重なるように折り返す。このとき、折り目は EF になり、点 A は点 N に移る。また、辺 AD と辺 MN の交点を G とする。

ここで、 $DG = x$ ,  $CF = y$  とすると、 $MF =$  (エ) であり、 $a^2 + b^2 = c^2$  を用いると、 $y =$  (オ) となる。 $\triangle CMF$  と  $\triangle DGM$  は、(カ) であるから  $x =$  (キ) となり、 $AG : AD = 1 :$  (ク) であることがわかる。



(図Ⅲ)

注) (2)の文は、筑波大学の芳賀教授が提唱した「オリガミクス (origamics)」という学間における定理の1つである。

令和4.1.21実施

# 精華女子高等学校 専願入学試験問題

## 英 語

### 看 護 科

#### 受験上の注意

1. 試験開始の合図があるまでこの問題冊子の中を見てはいけません。
2. 制限時間は50分です。
3. 解答用紙はこの冊子の間にはさんであります。
4. 解答用紙には受験番号・氏名を記入してください。
5. 退室するときは、机の上に解答用紙を裏返して置き、その上に問題冊子を重ねてください。

受 験 番 号	氏 名
番	

**1** 次の英文を読んで、(1)～(4)に入る適切な語を下のア～オから1つずつ選び、記号で答えよ。

There ( 1 ) a big \*wildfire in Australia two years ago. Many houses and mountains were damaged. Many wild animals, such ( 2 ) koalas, died or ( 3 ) their homes. There were 50,000 koalas in Kangaroo Island in South Australia, but now there are only 5,000. At the Port Macquarie Koala Hospital, many doctors are helping koalas. They are ( 4 ) collecting money from people around the world.

(注) wildfire : 山火事

ア also    イ as    ウ stayed    エ was    オ lost

**2** 次の1～6について、( )内のア～ウから最も適切なものをそれぞれ1つずつ選び、記号で答えよ。

1. Hokkaido is the ( ア larger    イ large    ウ largest ) prefecture in Japan.
2. The earth ( ア goes    イ going    ウ go ) around the sun.
3. I haven't finished my homework ( ア already    イ yet    ウ ever ).
4. ( ア Were    イ Was    ウ Are ) you waiting for her then?
5. I'm ( ア happy    イ fun    ウ interesting ) to hear the good news.
6. I'm very busy because I must finish this work ( ア in    イ by    ウ on ) the weekend.

**3**

次の1～3について、日本語の意味を表す英文になるように、( )に入る適切な語を答えよ。

1. 私たちはお互いに助け合います。

We help ( ) ( ).

2. 恥ずかしがらないでください。

( ) ( ) shy, please.

3. 図書館で会うのはどうですか。

( ) don't we meet at the ( )?

**4**

次の1～4について、( )内の語句を日本語に合うように並べかえたとき、正しい順番になっているものをア～エからそれぞれ1つずつ選び、記号で答えよ。ただし、( )の中で文頭にくる語も小文字で示している。

1. 私は一年間留学することについて心配しています。

I am ( ① abroad ② about ③ worried ④ studying ⑤ for ) a year.

ア ③②④①⑤      イ ③④⑤①②      ウ ④①③②⑤      エ ④②⑤③①

2. 彼女はいつも何時に家を出ますか。

( ① time ② she ③ does ④ what ⑤ usually ) leave home?

ア ③④①⑤②      イ ④①⑤③②      ウ ③②④①⑤      エ ④①③②⑤

3. 私は土曜日に学校に行きませんでした。

I ( ① didn't ② school ③ go ④ to ⑤ on ) Saturday.

ア ③⑤①④②      イ ①④③⑤②      ウ ①③④②⑤      エ ③①④②⑤

4. ケイは今までに住吉山に登ったことがありますか？

( ① Mt. Sumiyoshi ② Kei ③ climbed ④ ever ⑤ has )?

ア ⑤②④③①      イ ⑤②③①④      ウ ④②⑤③①      エ ④③①②⑤



5

次の1～5について、( )に入る最も適切な文を下のア～オから1つずつ選び、記号で答えよ。

1. A : It's a little hot today. What do you want to do this afternoon?  
B : I want to go to the river and swim there.  
A : That's a good idea. ( )
2. A : That's all for the test. May I have your card back, please?  
B : Here you are.  
A : Thank you. ( ) Good-bye.  
B : Thank you. Good-bye.
3. A : Thank you for inviting me to the party.  
B : You're welcome. ( )  
A : Yes, of course. See you next Monday.  
B : See you. Take care.
4. A : Yui, Valentine's Day is coming soon.  
B : Oh yes. ( )  
A : Of course. I'm going to make chocolate for my father, so I'll go to the store today.  
B : Really? I'll also go there. Shall we go together?
5. A : What are you doing, mom?  
B : I'm cleaning the table. Can you help me?  
A : Of course. I'll wash the dishes.  
B : What a good girl! ( )

ア Do you have any plans for the day?

イ Let's get ready to go there.

ウ Did you have a good time?

エ You may go now.

オ I'll buy something sweet for you.

## 6

次の各問いに答えよ。

1. 次のイラストを見て、英文を書け。ただし、以下の条件にしたがうこと。

条件1 The girl で書き始め、文中に her mother と lunch を使用し、これらを含んで全体を10語以上の英文で書くこと。ただし、二文以上になってもかまわない。

条件2 文末は「.」で終わり、符号は語数に含めない。



2. あなたが職場体験をするとしたら、どこで、どのような体験をしたいか。下に挙げた職場体験先から行きたいところを1つ選び、英文で説明せよ。ただし、以下の条件にしたがうこと。

【 kindergarten (幼稚園) / zoo (動物園) / hospital (病院) / flower shop (花屋) 】

条件1 最初の文は、解答欄に合わせて、( ) 内に選んだ職場体験先を書くこと。

条件2 その場所を選んだ理由と、そこでどのような体験をしたいかを書くこと。

条件3 最初の文を含めずに、10語以上の英語を用いること。ただし、二文以上になってもかまわない。

条件4 文末は「.」で終わり、符号は語数に含めない。

## 7

次の英文を読んで、各問いに答えよ。

I hear that it will rain soon when \*swallows fly low. Before it rains, \*air pressure becomes low and small \*insects like \*mosquitoes can't ( a ) high. So, swallows fly low to ( b ) the insects.

I have heard the \*superstition that a \*snake will ( c ) my house if I \*whistle at midnight. A long time ago, \*robbers used a whistle when they \*broke into a rich house. For the reason, the superstition was made \*so as not to whistle at midnight.

When I was a child, my mother often said, "Don't cut your nails at night. If you do that, you won't ( ) ( ) to see me when I am dying." A long time ago, people [ A ] at night. So, it was darker in the rooms than today. And they [ B ] to cut their nails. When they used the knives in such rooms, they [ C ]. In those days, some people [ D ] because of the \*injury. So, the superstition came out.

One day, my mother cut the nails of my child at night. Why did she do that? I can't believe my mother! (4)

(注) swallow : ツバメ      air pressure : 気圧      insect : 昆虫      mosquito : 蚊  
 superstition : 迷信      snake : ヘビ      whistle : 口笛 (を吹く)      robber : 強盗  
 break into ~ : ~に押し入る      so as not to ~ : ~しないように      injury : けが

1. ( a ) ~ ( c ) に入る最も適切な語を次のア～ウから1つずつ選び、記号で答えよ。

ア enter	イ catch	ウ fly
---------	---------	-------

2. 下線部(1)が示す内容を日本語で答えよ。

3. 下線部(2)が次の意味になるように ( ) に入る適切な語を答えよ。

「あなたは私に会えなくなるでしょう」

4. [ A ] ~ [ D ] に入る最も適切なものを次のア～エから1つずつ選び、記号で答えよ。

ア died earlier than their parents

イ used small knives

ウ used candles or oil lamps

エ might cut their fingers

5. 下線部(3)を訳せ。

6. 下線部(4)の作者の気持ちとして最も適切なものを次のア～エから1つ選び、記号で答えよ。

ア 二度と自分の母親に会えないと思った。

イ 自分の母親に腹を立てた。

ウ 迷信が本当になれば良いと思った。

エ 自分の母親がかわいそうだと思った。